



2025年4月1日

年間 1,000 万人が利用する健康情報サイト「大正健康ナビ」が
「WELLBEING AWARDS 2025」ファイナリストに選出！



WELLBEING
AWARDS 2025
FINALIST

大正製薬株式会社（以下、当社）が運用する健康情報サイト「大正健康ナビ（<https://www.taisho-kenko.com>）」は、朝日新聞社などが主催する「ウェルビーイング・アワード（WELLBEING AWARDS）2025」においてファイナリストに選出されましたので、お知らせいたします。

「ウェルビーイング・アワード（https://www.asahi.com/ads/wellbeing_awards/）」は、あらゆる「商品・サービス」「活動」「組織」の中で、人々の多様な幸福価値観と健康に向き合い、認め合える社会づくりに特に貢献した事例に光を当て、世の中に広めていくことで、ウェルビーイングな社会を推進する取り組みであり、2023年から毎年実施されている表彰制度です。

大正健康ナビは、困ったときに拠り所になる汎用性の高い、且つ、新たな健康課題に対してタイムリーな情報を毎週発信している WEB サイトです。周りに迷惑をかけずに、よりよく生きたいと願う生活者に寄り添い、そのお悩みの解決を支援することを目的としています。気になる症状をその場ですぐにチェックし、チェック結果に応じて専門医がアドバイスをくれるコンテンツなどがあり、どれも専門医が分かりやすくお答えしています。大切な健康を守る情報だからこそ、専門医・専門家監修のもと、信頼ある情報にこだわっています。

2024年4月～2025年2月までのサイト利用者数は延べ1,072万人。多くの生活者の皆さまに健康に関する確かな情報をお届けし、評価されてきております。

<大正健康ナビ 2024年によく読まれた記事 TOP10 はこちら>

1	ぎっくり腰（急性腰痛症）	https://www.taisho-kenko.com/disease/617/
2	自律神経失調症	https://www.taisho-kenko.com/disease/638/
3	自律神経失調症 症状チェック	https://www.taisho-kenko.com/check/401/
4	二日酔いとは？お酒を飲む前・中・後の二日酔い対策 10選	https://www.taisho-kenko.com/column/123/
5	糖尿病症状チェック	https://www.taisho-kenko.com/check/220/

6	ヘルペス	https://www.taisho-kenko.com/disease/205/
7	自律神経失調症 注意度 赤信号	https://www.taisho-kenko.com/check/401/03/
8	自律神経を整えるには。セルフケアを始めよう	https://www.taisho-kenko.com/column/113/
9	「抗原検査キット」の使い方と感染予防の基本をおさらい。	https://www.taisho-kenko.com/column/124/
10	手足が冷たい！末端冷え性とは？セルフケアで改善しよう	https://www.taisho-kenko.com/column/109/

大正健康ナビのルーツ

「大正健康ナビ」の起源は、1997年に薬局・薬店で配布していた専門医取材・監修のフリーペーパー「セルフドクター」創刊に遡ります。「セルフドクター」は、24年もの長きにわたり、全国の薬局・薬店からお客様（生活者）へと届けられていました。その後、デジタルの発展に対応し、WEB版「セルフドクターネット」を経て、現在の「大正健康ナビ」となりました。生活者の日常に寄り添った健康情報を、ツールを変えて発信し続けております。

担当者プロフィール



大正製薬株式会社

マーケティング本部メディア推進部 コンテンツPRグループ 福塚 亜紀

薬剤師。2023年4月から大正健康ナビの運用を担当。年間約50名の専門医・専門家に取材をし、記事を作り、毎週水曜日に発信しています。

今後もさらに質の高い情報発信を心がけ、「大正健康ナビ」がより多くの生活者の皆さまの健康に貢献できるパートナーとしてあり続けられるように邁進していきます。

大正製薬について

当社は「人々の病気を予防し、健康を増進させたい。」こうした思いから大正元年に創業しました。以来、100年以上にわたって生活者の皆さまの健康で豊かな暮らしの実現に貢献するために、病気の予防や治療、健康によりそうべく、医薬品から食品まで幅広い製品ラインアップで、皆さまのさまざまなニーズにお応えしてまいりました。昨今、健康意識が高まる生活者の皆さまのニーズが多様化しており、このような変化に柔軟に対応しながら高品質な製品とサービスを提供し続けることで、皆さまの健康に寄り添ってまいります。

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

大正製薬株式会社 メディア推進部 03-6382-7304
梶田 寛文 h-kajita@taisho.co.jp